



わだしいすき

第43号 平成25年3月14日発行

発行者：NPO法人和田地域づくり協議会『WAO!』

連絡先：住所 南房総市和田町仁我浦206 和田地域センター内

電話 0470-47-3427

地域防災を考える会

東日本大震災から2年が経ちました。約2万人が亡くなり、様々な施設や家屋が壊されるなど甚大な被害を受け、その復興に何十年・何百年かかるかわかりません。私たちの住む和田地域にも、同じような地震が襲ってくる可能性は非常にあります。そこで和田地域づくり協議会『WAO!』安心安全部会では、「地域防災を考える会」を2部構成で企画し行いました。

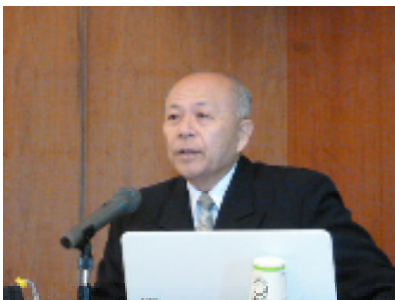


第1部は、前南房総市教育長・青木嘉男先生による講演会です。震度6強の揺れや津波の様子を映像で流したり、元禄地震や関東大震災の被害を地形の変化や古文書・言い伝えから解説したりしてくれました。その中で気になったことは「安房地方は砂岩でできている山が多く、大きな地震で崩れる可能性がある。鋸山以南は道路が寸断され救援がすぐにはこられず、陸の孤島になりかねない」と、述べられたことです。そうすると、**近所の人たちで助け合う（共助）**ことが大きな力になります。日頃から「向こう三軒両隣」との付き合いを深めておきましょう。

第2部は、ワークショップで、安房地方を震度6強の地震が襲ったと想定し、その中で「いかに生き残るか」を一人ひとりが考えました。震度6強の揺れが起きている中で、家の中でどこに身をおくか、建物が倒壊したならどう逃げだすか、一一。外に逃げたのならその後どこへ避難するか、電柱などが倒れ車が使えない中で津波からどう逃げるか、一一。予想される様々な混乱を例に挙げ、まずは**自分の命を自分で守る（自助）**訓練を行いました。

安心安全部会では、このように防災意識を高める研修会を来年度も行いたいと考えています。広い場所での訓練も含めて、よいアイデアがありましたら、和田地域づくり協議会までご連絡をお願いします。

TEL 47-3427



青木先生の講演



真剣なまなざしで訓練

共歓ハイキング

3月3日（日）に、真浦天畑保存会が主催（和田地域づくり協議会が後援）した共歓ハイキングが、道の駅和田浦 WA・O! を発着点として行われました。

当日は曇り空でしたが、歩くとじわりと汗が出て、ハイキングにはちょうどよい気候でした。参加者は30名で、9時に道の駅を出発し小浦の金比羅様へ。次に真浦・天畑へ登りすばらしい景観を眺めるとともに、花摘みを行いました。天畑から降りながら威徳院の津波の最高到達地点を見て、改めて津波の驚異を感じました。そして小浦・お稲荷様、鯨解体場を見学し道の駅に帰着。

木更津市など遠方からの参加者もあり、「歩くことで健康作り」に取り組んでいる方が多いことを実感しました。



天畑から花畑と海を臨む

春の写真を撮ろう

和田地域づくり協議会『WAO!』の生きがい部会では、和田地域内で撮られた写真を募集し、和田コミセン内に展示しようと計画しています。詳細はまだ未定ですが、和田地区の春（3～5月）・夏（6～8月）・秋（9～11月）・冬（12～2月）ごとに展示していけたらと考えています。

そこで、もう春が始まっていますので、春らしい写真を撮っておいでいただきたいと思います。詳細が決まりましたら「わだいすき」で改めてご連絡いたしますので、よろしくお願ひします。

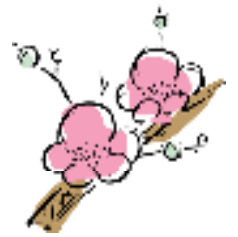


春満開の菜の花畑

「道の駅 和田浦 WA・O!」がオープンして、4ヶ月がたちました。道の駅は、和田地域を活性化させる施設、情報を発信する施設として建てられています。そして、この施設（和田コミュニティセンターを含む）を利用して、いろいろな催し物などが計画されていますので、ご紹介いたします。

1. 無料法律相談会 in 南房総

1. 主催 千葉県多重債務対策会議
2. 日時 平成25年3月31日（日）10:00～15:00（最終受付14:30）
3. 場所 和田コミュニティセンター
4. 主旨 多重債務問題にかかわらず、労働・離婚・相続・不動産のトラブルでお困りの方でもお気軽にご相談ください。予約は不要です。
弁護士・司法書士が相談を担当します。
5. 問合せ先 TEL 043 - 222 - 0741 たすく法律事務所 弁護士・常岡さん



和田のボランティア団体

和田地区でボランティア活動に取り組んでいる方々を紹介しています。今号は次の団体です。

防犯パトロール隊クーちゃん

子どもたちやお年寄りが事件や交通事故に巻き込まれて、ケガをしたり命を落としたりすることが全国でたびたびあります。和田町でそのようなことが起きては困ります。未然に防ごうと、今から13年ほど前に防犯パトロール隊クーちゃんが発足しました。現在隊員は27名で、次の3つを目的に活動しています。

- ① 地域の子どもやお年寄りの交通安全や犯罪防止のために活動する
- ② 子どもたちへの見守りや声かけ活動を通して、地域の人々の絆を強める
- ③ 上記の活動を継続して行い、子どもやお年寄りが安心して暮らせる環境を作る

隊員は、南三原小や和田小近くの交差点や踏切、和田漁港入り口などに立ち、交通指導を行うとともに声かけ運動に取り組んでいます。また、犬の散歩や店番をしながら子どもたちの登下校を見守ってくれている隊員もいます。さらに、交通安全や防犯の願いを込めた「見守り犬」を写した缶バッジや手作りのクーちゃんストラップなどを、希望する子どもたちに渡しています。



南三原小正門付近で交通指導

このように地域住民が交通安全や防犯への意識を持ち、自主的な活動を実施していけば、地域全体で子どもたちやお年寄りを見守ることになり、安心安全な町が作られると思います。

「防犯パトロール隊クーちゃん」では、隊員をいつでも募集しています。連絡は、**代表 和田さんまで（TEL 47-2786）** お願いします。

